

## ぶどう「安芸クイーン」及び「ノースレッド」の花振るい防止法 - メピコートクロリド液剤による花振るい防止法 -

ぶどう「安芸クイーン」、「ノースレッド」に対して、メピコートクロリド液剤（商品名：フラスター液剤）の花振るい防止効果が認められた。

表1 使用基準

作物名	品 種	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用回数	使用方法
ぶどう	安芸クイーン	着粒数増加	500倍	150㍓/10a	新梢展開葉 7~9葉時	1回	茎葉散布
	ノースレッド	同上	同上	同上	新梢展開葉 8~10葉時	同上	同上

商品名：フラスター液剤

有効成分：メピコートクロリド 44%

毒性：人畜毒性 普通物、魚毒性 A類相当

表2 「安芸クイーン」に対するフラスター液剤の着粒数増加効果（平成12年度）

区 名	処理時の状況（6/1）			結実状況（7/17）	
	新梢長 （cm）	葉数 （枚）	花穂長 （cm）	有核粒数 （粒）	無核粒数 （粒）
フラスター液剤500倍処理	49.4	8.5	10.8	24.2	7.6
無 処 理	45.4	8.1	10.1	11.3	8.9

「安芸クイーン」に対して、**強樹勢で花振るいの強い園地で使用**することにより、結実が向上する。

表3 「ノースレッド」に対するフラスター液剤の着粒数増加効果（平成11年度）

区 名	処理時の状況（6/1）			着粒密度別の分布（%）					着粒密度 3以上の 割合（%）
	新梢長 （cm）	葉数 （枚）	花穂長 （cm）	5 密	4 やや密	3 中	2 やや疎	1 疎	
フラスター液剤500倍処理	43.2	9.2	7.2	7.7	57.7	34.6	0.0	0.0	100.0
無 処 理	39.2	9.4	6.6	0.0	6.7	33.3	53.3	6.7	40.0

「ノースレッド」では樹勢が安定化している場合に使用すると過着果となることがあり、摘粒作業に労力がかかるため、**強樹性で例年花振るいの多い場合のみ**の使用とする。

両品種に対して、本剤の散布による果実品質への悪影響はないが、着粒数の増加による着果過多は着色の低下につながるため、適性着果量を厳守する。